

世界の大学で
学んでみませんか?

外国への 留学を希望する 富山大学生の みなさんへ



海外留学情報

留学とは？

社会の国際化が進むなか、富山大学では夏休みや春休みを利用した語学留学や協定校への交換留学を経験する学生が増えています。海外留学によって得られるものは語学力や学習能力の向上にとどまらず、日々の生活を通じた多文化理解や文化体験なども挙げられます。さらに、現地の学生や他国の留学生との交流により相互理解を深めることもでき、日本国内にいるだけでは味わえない貴重な体験を積み重ねて、自分の世界を広げる大変有意義な経験となることでしょう。海外の大学院への進学や、将来的に海外で仕事をしたいという場合にも、留学で培った経験がきっと役立つことでしょう。

海外の大学で学ぶには、外国の大学との学術交流協定に基づく留学（いわゆる交換留学）と、協定校以外の学校や語学学校で学ぶための留学とがあります。このパンフレットでは主に交換留学について説明します。

交換留学（学術交流協定に基づく留学）とは？

富山大学では、海外の大学と学生交流に関する協定を締結して相互学生派遣交流事業を行っています。この協定に基づき、富山大学から協定大学に学生を派遣するものが交換留学です。交換留学には、派遣先大学での授業料不徴収、単位の認定、奨学金の応募等のメリットがあります。

留学への ロードマップ



1 留学の準備

1 情報収集

大学卒業（大学院修了）までのしっかりした学習プランと明確な留学目的、経済面を含めた留学計画を立てることが最も大切なことです。留学に関する相談は、国際機構の他、所属する部局の教員や教務担当職員または国際部留学支援課にしてください。

学部生の場合、4年生での就職活動を考えると、3年生が終わるまでには帰国していることが望ましいため、4年生になるまでの留学が適当です。まず留学の目的をはっきりさせましょう（語学学習だけでなく、留学中に学ぶ目標を考えましょう）。1年生の間に留学先の情報を集めましょう。

留学を希望するなら、早めに保証人（保護者）、所属部局の教員や教務担当と相談して了解をとっておきましょう。また留学する場合の生活費等の資金についても考えておいてください。

留学相談窓口 E-mail cier@adm.u-toyama.ac.jp
国際機構 連絡先 tel.076-445-6106（代表）



五福キャンパス



国際機構棟

2 外国語運用能力の修得

具体的なテーマ・目的がある場合はもちろんですが、語学研修を同時に行う場合でもそれなりの語学力が必要です。留学前に十分語学力をつけておいてください。留学する時点での言語運用能力はとても大事です。

英語圏以外の国に行きたい人は、留学したい国の言語を学習することが必要です。教養教育の初修（第2）外国語の選択は慎重に考えましょう。

TOEFLについて TOEFL (Test of English as a Foreign Language) は、英語を母語としない人々の英語コミュニケーション能力を測るテストです。英語圏に留学する場合はTOEFLのスコアが必要とされることがほとんどです。TOEFLにはiBT、ITPなどいろいろな種類がありますが、特にiBTが必要とされる大学が多数あります。

TOEFLの必要スコアを取得するには、通常1年以上の学習が必要で、iBTを受けてスコアを獲得するにはさらに半年程度必要です。

国際機構ではTOEFL学習を支援していますので、利用してください。TOEFL対策問題集・教材を用意しています。また、長期休業期間にTOEFL対策集中講座を開講しますので、ぜひ参加してください。

IELTSについて 主にイギリスをはじめカナダ、オーストラリアなどの大学へ留学する際に必要とされるテストです。その他の国でもTOEFL-iBT以外にIELTSのスコアを認めている大学も多数あります。

3 海外語学研修

富山大学では、外国語運用能力の向上と異文化体験を目的に、海外語学研修を実施しています。交換留学のために必ずしも必要ではありませんが、一度海外の大学を体験することはその後の交換留学に役に立ちます。ぜひ参加を考えてみてください。現在、英語圏への語学研修は次の4つを実施しています。

夏季

チャールストンカレッジ
(米国・サウスカロライナ州)

春季

マーレイ州立大学 (米国・ケンタッキー州)
ハワイ大学マウイカレッジ (米国・ハワイ州)
ユニテック・インスティテュート・オブ・テクノロジー (ニュージーランド)

- 海外語学研修の募集は各部局や教養教育、留学支援課の掲示板に掲載されます。また留学支援課ウェブサイトからも確認できます。

<https://www.u-toyama.ac.jp/campuslife/study-abroad/news/index.html>

- 研修先は、今後変更になる可能性があります。



2

交換留学の手続き

① 外国語の資格の取得

外国語運用能力の資格が申請要件となっている場合があります。早めに必要なスコアを取得してください。

② 留学申請と各種書類の準備、手続き

① エントリー（留学申請）…留学開始の半年以上前から具体的な手続きを始めます。

大学間交流協定校への交換留学申請について

(注) 部局間交流協定校への交換留学を希望する場合は、各部局の教務担当に確認してください。

大学間交流協定校への交換留学は、年2回学内募集を行います。

■ 大学間交流協定校への交換留学スケジュール ※ 一次募集で派遣可能人数を満たした場合は、二次募集はありません。

一次募集	10月～12月 学内募集開始	二次募集	4月～6月 学内募集開始
留学開始 8～10月	1月 ①学内申請書類提出	留学開始 1～3月	7月 ①学内申請書類提出
	2月 ②(所属部局で)書類確認、面接選考		8月 ②(所属部局で)書類確認、面接選考
	③部局から留学支援課へ推薦		③部局から留学支援課へ推薦
	3月 ④派遣者決定!		9月 ④派遣者決定!
	8月～10月 留学開始		1月～3月 留学開始

② 派遣先校への申請

協定校への入学の申請は大学を通して行います。協定校以外の機関に休学して留学する場合には、自分で直接申請してください。

③ 留学準備の諸手続き（早めに準備しましょう）

留学が承認されたら具体的な留学の手続きが始まります。

① パスポート（旅券）の取得

住民登録をしている都道府県のパスポート申請窓口で申請してください。

申請から受領までに、通常1週間程度（土・日・祝日を除く）かかります。未成年者の場合は親権者の署名が必要です。

② 渡航切符の予約（旅行会社、航空会社のウェブサイト等）

国際線の航空券は早めに予約しましょう。旅行業者の選択も重要です。

③ 健康診断・予防接種

予防接種を入国の条件とする国も多いので、必要な予防接種を受けましょう。

留学申請時に英文の証明が必要とされる場合もあります。

④ 奨学金の申請（教務担当）

④ 派遣先国への渡航手続き（派遣先校から受理されてから）

① ビザ（査証）の申請

② 航空券の購入

③ 海外旅行保険への加入

● 富山大学が実施する学生海外渡航プログラムに参加する学生は、原則として学研災付帯

海外留学保険に加入しなくてはなりません。（保険料は本人負担）

詳しくは留学支援課ウェブサイトの加入手続きの流れを確認してください。

<https://www.u-toyama.ac.jp/campuslife/study-abroad/student.html#insurance>

留学先の大学によっては指定の保険に入ることを入学の条件とするところもありますので、事前に確認してください。

④ 渡航のための学内手続き

● 海外旅行届（教務担当）

● 大学が契約している海外留学危機管理制度（OSSMA）への登録（会費は本人負担）

詳しくは留学支援課ウェブサイトの加入手続きの流れを確認してください。

<https://www.u-toyama.ac.jp/campuslife/study-abroad/student.html#ossma>

⑤ 「たびレジ」（外務省海外安全情報配信サービス、3か月未満の渡航者対象）の登録

「オンライン在留届」（外国に住所又は居所を定めて3か月以上滞在する渡航者対象）

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>



5 留学生活のための準備

①生活費など

交換留学の場合は派遣先校での授業料は免除されますが、富山大学に授業料を払う必要があります。国によって生活費として必要な額、送金方法、お金の持ち込み方が違いますので、教員等にアドバイスしてもらってください。

②危機管理について

富山大学では海外で安全な生活が送れるよう、海外渡航危機管理会社によるオリエンテーションを開催しています。海外で生活するにあたって注意すべき点等を必ずチェックしておきましょう。

●外務省 海外安全ホームページから海外安全情報を確認できます。

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>



協定校について 富山大学からの交換留学生を受け入れている協定校には主に次のような大学があります。

TOEFL 等外国語運用能力の資格が必要な場合は、早めに必要なスコアを取得してください。

- | | | | |
|-------|---------------------------------------|---------|-------------------|
| ■米 国 | マーレイ州立大学、ハワイ大学マウイカレッジ、
チャールストンカレッジ | ■マレーシア | トウルク アブドゥル ラーマン大学 |
| ■中 国 | 遼寧大学、大連理工大学、山東大学、上海大学 | ■フランス | オルレアン大学 |
| ■台 湾 | 国立政治大学、銘傳大学 | ■フィンランド | LAB 応用科学大学 |
| ■大韓民国 | 国民大学校、江原大学校、慶北大学校 | ■ノルウェー | UiT ノルウェー北極大学 |
| ■タ イ | チェンマイ大学、チュラロンコン大学 | | |

- 国際交流課ウェブサイトから交流協定締結状況を確認できます。
(学内専用ページ)



部局間交流協定



大学間交流協定

交換留学以外の留学について

上記の交換留学（協定校に留学する場合）以外に、富山大学に在籍したまま休学して海外の大学等に留学することができます。留学先が大学・短大の場合は富山大学の単位に認定されることがあります。また語学研修等で短期間外国の語学学校等で履修した場合も単位を認められる場合があります。海外の大学等で履修した単位の認定を希望する場合は、渡航する前に所定の手続きを行う必要がありますので、早めに各部局教務担当に相談してください。

奨学金について

海外留学をする日本人学生のために、さまざまな奨学金制度が用意されています。

富山大学が実施している奨学金、外国政府等の奨学金、民間団体によるもの等いろいろな奨学金がありますので、日頃から掲示板を確認して情報収集したり、留学支援課や各部局の教務担当に問い合わせたりしてください。

- 留学支援課ウェブサイトから奨学金情報を確認できます。

<https://www.u-toyama.ac.jp/campuslife/study-abroad/student.html#scholarships>



トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム (<http://www.tobitate.mext.go.jp/>)

単位取得を前提としたアカデミックな留学だけでなく、インターンシップやボランティア、フィールドワークなど、多様な活動が推奨されています。

留学における注意事項

下記について不明な点がある場合には、必ず各部局の担当窓口で確認をしてください。

交換留学 留学先との留学期間の調整が難しい等の理由から進級できずに卒業延期とならざるを得ない場合や、大学院での留学を目指すほうが望ましい学部もあります。

協定校以外の機関への長期留学 大学を休学する必要があります。休学した場合、その期間は在学期間に算入されません。休学する場合は事前に手続きが必要です。また、留学先で修得した単位が富山大学の単位として認められるかは、留学先の機関によって異なります。各種奨学金の対象にならないことも多いです。



海外留学に関する説明会を開催しますので、ぜひ参加してください。また、各部局でも海外への留学について教職員や学生による各種説明会が開催されます。各部局や教養教育の掲示板に掲示されますので確認してください。